

技能検定委員会の事業計画

1. 事業概要

技能検定委員会は、日本ばね工業会が各地の職業能力開発協会から受託して行う実技試験を適正かつ円滑に実施するよう各支部の技能検定部会を指導するとともに職業能力開発促進法で認定されている金属ばね製造技能検定試験を公正に行う。

また、以下の業務を行う。

- (1) 地区内で解決出来ない課題・問題は、中央職業能力開発協会中央技能検定委員会へ改善要望を提案する。 例：線ばねコースの「カバレージの写真」「検定ばね」の更新など。
- (2) 日本ばね工業会各支部の技能検定部会及び各都道府県の技能検定委員への提案及び連絡を行う。
- (3) 中央職業能力開発協会へ推薦する中央技能検定委員候補を選出し、会長へ具申する。

2. 事業の詳細

(1) 技能検定委員会の開催時期と内容

2021年9月 技能検定試験後期試験公示後 大阪地区にて開催

2022年3月 試験終了後 東京地区にて開催

- ① 地区毎の課題・問題の整理
- ② 課題・問題解決方法の共有
- ③ 実技試験実施・運営の改善と提案

(2) 金属ばね製造技能士育成強化への協力

技術委員会との協力に於いて、金属ばね製造技能士（線ばね製造作業・薄板ばね製造作業）の育成に力を入れた活動を支援し、前年度の課題や問題点について情報交換を行う。また、必要に応じて、技能検定委員会及び技術委員会の各正副委員長による連絡会を実施する。